

# 津久戸

7月号

令和3年6月30日

新宿区立津久戸小学校

## 今年度の校内研究について

「校内研究」は、子どもたちによりよい学習の機会を提供するために、私たち教員が授業改善に向け取り組んでいくことを言います。津久戸小学校では「ワクワク・ドキドキ心を働かせる児童の育成」を主題に、1・2年生は生活科、3年生以上は総合的な学習の時間を研究教科・領域に指定して、授業研究を行っています。

津久戸小学校の研究で最も大切にしているのは、地域との関わりです。地域の皆様には、いつも子どもたちの教育のためにご協力いただき、感謝しております。

4年生は、内藤とうがらしの学習をしています。プロジェクトリーダーの成田重行さんをゲストティーチャーに迎え、苗植えを行いました。ある児童が「自宅でも育てたい」と、休日に地域で行われていた苗の即売会に出向き、自宅での栽培を始めたそうです。学校での学びを地域や家庭に広げていること、これが「地域に生きる」子どもの姿だと感じました。

1年生は、四季を感じる学習で、神楽坂商店会で夏さがし、秋さがしをします。黄色い帽子の1年生が商店会を歩きます。何を見付けるのか、楽しみです。

3年間の研究の成果を、11月12日に、区内の先生方に発表します。保護者の皆様、地域の皆様へも授業公開できればと思います。引き続き、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

## 道徳教育について

道徳の学習では、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うために、自分の生き方についての考え方を深める学習を目指しています。そのため、本校では「対話する道徳を大切に」を合言葉に一時間一時間の授業を行っています。

頭ではよいと分かっている様々な価値について、「今の自分はどうか」「どうしたらよいのか」「他の友だちはどんな風を感じているのか」ということを交流し合い、深めていく時間としています。子どもたちが、将来様々な問題場面に出会ったとき、その状況に応じて自分がどう考え、判断し、行動するか。改めて考える大切な時間です。

ぜひご家庭でも、道徳の教科書とノートを、一緒に読んで話し合ったりしてみてください。

## より良い使い方をみんなで共有するために

副校長 古川 卓也

予定していた6月学校公開も緊急事態宣言下のため、実施できませんでした。昨年度から学校公開が十分実施できていない状況ですので、心苦しく思っております。3月にコロナ禍の収束を願い、編成した学校行事も変更を余儀なくされた一学期でした。

過日は、「Teams」配信テスト・アンケートにご協力いただき、感謝しています。配信テスト実施前、授業で高学年の子どもたちが「Teams」操作の練習時にチャット機能を使って、やり取りの様子を画面上で確認する機会がありました。スタンプやSNS上で使われる独特の表現等を用い、短時間でかなりのコメント数がやり取りされていました。大変関心をもって取り組んでいる姿を想像しつつ、いくつかの危惧も感じたところです。

本日、児童委員会の児童が中心となって、見直した『SNS学校ルール』を別紙にて配布しました。「**自律的な管理**」「**適切な利用**」「**被害の防止**」という3つの観点から、6つのルールが作成されていることが伝わってきます。

ご家庭にお願いしたいことは、「家庭でのルールづくり」です。安全・安心に利用するためには、利用状況や成長に合わせ、ルールを見直すことが重要です。ルールは、まず「使い方」と「時間」のルールがあるとよいと考えます。

利用時間は、まず、睡眠や食事入浴、学校の時間などを除くと、「他のことができる時間」は何時間あるのかを可視化し自覚させてください。使える時間の実際が分からないまま、時間を決めようとすると、納得感が得られにくいです。また、ルールは、次のようなときは、ご家庭で必ずお子様と話し合い、作ってほしいです。

- ①ケータイ、スマホ等を所持させるとき
- ②SNSアプリをダウンロードして使わせるとき
- ③SNS等のやりとりを家族以外に範囲を広げるとき

都では、毎年『家庭で見守る子供のネット・スマホ利用(保護者用)』が発行されています。そのリーフレットに、ルール作りの3つのポイントが示されているので紹介します。

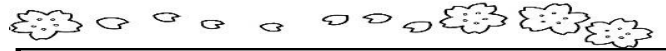
- ①「小さく」「具体的」で守りやすいルールにする
- ②子供自身にルールを「宣言」してもらう。
- ③ルールを二重構造にしておく。

設定したルールは、お互いに納得できる理由があり、家族みんなで守る意識も必要になります。また、守れなかった場合のルールも同時に決める二重構造化も重要になります。

モラルやマナーの問題、著作物の公開をはじめ、情報化社会を生き抜く子どもたちが身に付ける資質・能力は多いです。学校でも家庭でも粘り強く指導していくしかありません。

### 【お願い】

- 同居するきょうだい又は親族に風邪症状がみられた場合、PCR検査を受ける前であってもお子様の登校は控えてくださるようご協力願います。
- 新型コロナウイルス感染症の影響等により、お子様のことで不安等がありましたら、担任又は管理職にご相談ください。



## 【学年の窓から・・・2年生】

2年生の朝は水やりから始まります。6月半ばからは、ちらほらと収穫できるものも増え、お家へ持ち帰ることもできるようになりました。何にして食べようかな。お家の人は喜ぶかな。自分で育てた野菜は宝物です。収穫してビニール袋に入れたものをずっと手にしているなど、ほほえましい姿にこちらも笑みがこぼれます。

先日、青森県つがる市からメロンの鉢植えが届きました。「メロンを育ててみたい。」という子どもたちの声を受け、神楽坂のつがる市東京事務局の方にご協力をいただきました。家庭科室の窓辺においた大きな鉢植えに、当番の子が熱心に水やりをしています。10個の鉢をそれぞれグループごとに担当し、自分達のメロンが一番大きくなるようお願いながら愛情たっぷりに育てています。学級園には枝豆、しそ、オクラ、落花生。みんな生活科が大好きです。

暑い日が続きますが、子どもたちは毎日元気に過ごしています。夏の暑さにも負けない子どもたちの元気には驚かされるばかりです。休み時間には野菜の水やりや校庭で遊ぶ子どもたちがたくさんいます。

さて、先日の読書の日では日頃の元気な姿とは変わって、静かに集中して、4時間読書に親しんでいました。他にも、読み聞かせを聞いたり、おすすめの本を考えたり読書に関する活動に積極的に取り組むことができました。これらの活動を通して、さまざまな本と出会い自分の世界を広げたことかと思えます。本を読んで、遠い世界を近くに感じたり、作者や登場人物の考えに共感したりと新しい出会いがたくさんあったと思えます。夏休みには本を5冊借りることができるので、夏休みにもたくさんのお本に出合っしてほしいなと思えます。

### 7月の生活目標

『身の回りのものを大切にしよう』

- ・教室や廊下をきれいにしよう。
- ・みんなのものを大切にしよう。
- ・後かたづけをきちんとしよう。
- ・学期のまとめをしよう。



熱中症予防のため、水筒の中身は多めに持たせてください。ミニタオルやハンカチなども忘れないようお声掛けください。夏は持ち物も多くなり、落し物も増えます。今月は、自分の物に名前を付けて大切に使うことも指導します。そして、自分の持ち物だけでなく、みんなで使う物を大切にしようとする心を育てていきたいと思えます。

(生活指導部)

### 9月学校行事の一部変更について

6月学校公開を実施できなかった関係で、9月学校公開の運営方法を見直しました。保護者の皆様には、授業ごとの分散形式で参観していただくことも予想されます。このことから次のとおり変更いたします。

**9月18日(土) 学校公開二日目**

5時間授業(給食あり)で行います。

**9月21日(火) 振替休業日(学校休み)**

21日(火)が振替休業日となりましたので、ご予定等の調整をお願いいたします。

